

警察行政

行政の力で、
安全で安心して暮らせる石川を実現する



警察活動を支える行政のプロフェッショナル

石川県警察は、県内の治安を担う行政機関として、その中心的役割を果たしています。ここでは、警察官と共に約 330 人の警察行政職員が勤務しており、警察本部や警察署において、様々な分野で活躍しています。

警務 県民の期待と信頼に 応える力強い警察へ

警察行政に関する企画立案、広報、職員の人事、採用、給与や研修など、警察組織の要として、社会の急速な変化に対応した組織運営を行っています。



ひとこと!

社会情勢の変化に的確に対応するため、最適な警察組織の形を目指し、県警察の組織体制や職場環境の整備に関する業務を行っています。職員が仕事にやりがいを持ち、かつ、働きやすい職場環境を作ることを手伝えます。

デジタル デジタルによって警察 力の充実強化を図る

デジタル化施策の推進、情報システムの開発・運用、情報セキュリティに関する監査や指導のほか、情報処理技術の調査研究、スキルアップ研修の実施などの業務を行っています。



ひとこと!

県警察のDX実現に向けた企画業務を行っています。社会のデジタル化が進む中、デジタル技術の活用による警察業務の合理化・高度化、警察行政手続のオンライン化による県民の利便性向上に貢献するというやりがいを感じています。

会計 警察の施策を「予算」 として具体化する

警察活動に必要な予算の確保、装備資機材の調達や管理、現場活動を支える旅費の支給、治安や防災の活動拠点である警察署や交番の施設整備など「予算」という行政の力で、県民の安全・安心を実現します。



ひとこと!

いかなる財政状況下でも治安水準の低下を招くことは許されず、また、施策を実施するためには予算が不可欠という緊張感をもって予算要求を行っていますが、予算を確保できた時は、大きな達成感が得られます。

福利厚生 職員が能力を十分に発揮 できる生活環境の整備

職員が安心して業務に専念できる環境を整えるため、ライフサイクルプランの形成支援、健康づくり支援などの福利厚生施策を推進しているほか、保険事業や結婚出産時給付事業なども行っています。

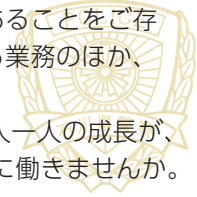


ひとこと!

年金給付や生活設計に関する相談を行っています。職員の安定した生活と福祉の向上を図ることが、県民の安全・安心な暮らしを守ることに繋がっていることにやりがいを感じます。

警察で働いている人といえば警察官というイメージが強いですが、警察行政職員という職種があることをご存知ですか。警察行政職員は、企画立案、人事、福利厚生、予算など管理部門から警察活動を支える業務のほか、鑑識などの専門性の高い業務や運転免許などの県民生活に直接関わる業務でも活躍しています。

石川県警察には、日々の仕事の中で成長していく、魅力のある環境があります。そして、職員一人一人の成長が、県民の安全・安心へとつながっていきます。高い志を持つチャレンジ精神が旺盛な方、私たちと一緒に働きませんか。



鑑識 犯罪捜査を支えるエキスパート

事件現場で採取された指掌紋、足痕跡の対照と鑑定を行い、被疑者を浮上させるなど専門的な知識と技術から犯罪捜査の一翼を担っています。また、現場写真の現像や画像解析なども行っています。



鑑識課指紋係

ひとこと!

刑事ドラマにあるように、事件現場から採取された指紋の照合分析といった鑑識業務を行っています。現場に残された指紋が誰のものかを特定し、事件解決の糸口を見つけ、決定的な証拠を探し出し、解決に導くというやりがいのある仕事です。

交通規制 交通事故で悲しむ人を一人でも減らすために

「交通事故のない社会」の実現を目指し、県民を交通事故の被害から守るため、交通規制の実施、信号機や規制標識といった交通安全施設の整備、交通規制システムの運用などの業務を行っています。



交通規制課規制係

ひとこと!

交通の安全と円滑を図るため、交通規制によって交通事故を未然に防ぎ、安全安心な交通環境を目に見える形で整備することができる点が大きな魅力です。地域住民の方から「安全になった」と感謝の声を聴くことができる達成感のある仕事です。

運転免許 運転者施策によって安全運転を確保する

運転免許証の試験、交付、更新、行政処分、講習などを行っています。また、県民に対する運転教育の充実、高齢者の交通事故防止対策などによって、安全運転意識の向上を図っています。



運転免許課免許係

ひとこと!

運転免許証の取得、再交付や更新などの申請をされた方への運転免許証の作成・交付業務を担当しています。県民の方々と窓口で接する機会が多く、県民の生活に直結しているので責任も大きいですが、喜んでいただけると充実感を得られます。

警察署 第一線警察の活動をサポートする

警察署は、警察活動の最前線です。警察署における業務は遺失・拾得業務だけではなく、施設管理、物品調達や管理、署員の給与・旅費の支給、福利厚生、情報管理など様々な面から警察官の現場活動を支援しています。



警察署会計課

ひとこと!

警察署・交番などに届けられた拾得物・遺失届を受理し、持ち主に返還しています。窓口業務が中心のため、警察業務の最前線として丁寧かつ的確な対応を心がけています。遺失者に拾得物を返還すると、直接感謝の言葉をいただけるので、この仕事をしていてよかったと感じます。



Q 警察行政職員の身分は？

A 地方公務員である「石川県職員」として採用されます。

Q 警察官と警察行政職員の違いは？

A 警察官と警察行政職員を合わせて警察職員といいます。警察行政職員は、警察官と違い、犯罪捜査や交通指導取締りなどに直接従事することはありませんが、警察官と共に治安の維持を支える重要な役割を担っています。現在、警察行政職員は警察職員全体の約15%を占めています。

Q 採用はどのように行われるの？

A 石川県職員採用候補者試験の「警察行政」の試験区分を受験し、合格者は採用内定後、石川県警察に採用されます。受験資格は年齢や学歴により、「大学卒程度」と「高校・短大卒程度」の区分に分かれます。

Q 警察行政職員の採用試験に、体力試験はあるの？

A 体力試験はありません。

Q どれくらい女性が活躍しているの？

A 警察行政職員に求められる能力に男女の差はありません。現在、警察行政職員の約4割が女性職員です。

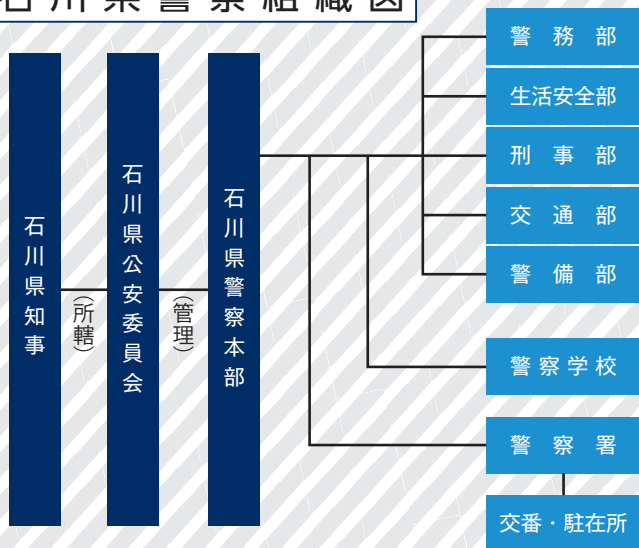
Q 採用時の研修は？

A 警察行政職員として採用されると、警察本部又は警察署に配属されますが、まず、執務上必要な基礎知識等を習得するため、石川県職員全体で行われる初任者研修を受講し、さらに警察職員として特別に必要な知識や心構えを学ぶため、石川県警察学校で約4週間の研修を受けます。

Q 勤務地はどうなっているの？

A 勤務地は警察本部や運転免許センター、県内に12か所ある警察署などとなっています。また、能力や希望などを踏まえ、警察庁や知事部局等への人事交流もあります。

石川県警察組織図



ワークライフバランス

石川県警察では、職員が仕事に「やりがい」を持てるだけでなく、「働きやすい」職場環境の整備を推進しています。

● 年次有給休暇の平均取得日数

15.5日 (令和5年石川県警察行政職員実績)

● 育児休業取得率(男女とも)

100% (令和5年石川県警察行政職員実績)

このほか、仕事と育児・介護等の両立支援制度、福利厚生制度、研修制度なども充実しています。

石川県警察の警察行政職員についてのお問合せ先

石川県警察本部 警務課採用係

(ミリオクのショクバ)

石川県警察採用ホットライン

0120-369498 月～金(9:00～17:45)

石川県警察ウェブサイト

<https://www2.police.pref.ishikawa.lg.jp/recruit/>



(令和7年2月発行)